

# プレスリリース

2016年9月8日

報道関係各位

骨髄増殖性腫瘍患者・家族会(MPN-JAPAN)

## 日本骨髄増殖性腫瘍の日(Japan MPN Day)の制定について

骨髄増殖性腫瘍患者・家族会(MPN-JAPAN) (代表：瀧 香織)は毎年9月第2木曜日を「日本骨髄増殖性腫瘍の日(Japan MPN Day)」と制定し、日本記念日協会(<http://www.kinenbi.gr.jp>)に登録されました。同日は2013年に米国で「MPN Awareness Day」として制定されており、日本でもMPNの認知向上と啓発活動に力を入れていきます。

骨髄増殖性腫瘍とは、真性赤血球増加症/真性多血症(PV)、本態性血小板血症(ET)、骨髄線維症(MF)の総称であり、希少疾患です。血球の過剰生産や、骨髄の線維化が見られることがあり、様々な症状が現れる血液疾患です。

### 骨髄増殖性腫瘍患者・家族会(MPN-JAPAN)について

2005年2月に設立され、活動は日本全国及び海外です。関連の最新情報の提供、相談支援、疾患解説小冊子の作成および配布、メーリングリストでの交流や交流会の開催、フォーラム参加/分科会司会、勉強会を開催しています。また、治療薬の早期承認のため、要望書を作成提出、陳情なども行っています。各種調査への協力の実績もあります。詳細はホームページをご覧ください。 <http://mpn-japan.org/>